

令和 4 年 度

八代市議会建設環境委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 12月定例会付託案件 1

令和 4 年 1 1 月 2 8 日 (月曜日)

建設環境委員会会議録

令和4年11月28日 月曜日

午前10時45分開議

午前11時00分閉議（実時間15分）

○本日の会議に付した案件

1. 議案第89号・令和4年度八代市一般会計補正予算・第9号（関係分）

○本日の会議に出席した者

委員長	上村哲三君
副委員長	谷川登君
委員	太田広則君
委員	木村博幸君
委員	谷口徹君
委員	山本幸廣君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

市民環境部長	谷脇信博君
市民環境部次長	嶋田和博君
環境課長	中川順一君

○記録担当書記

谷口一輝君

（午前10時45分 開会）

○委員長（上村哲三君） それでは、定足数に達しましたので、ただいまから建設環境委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、さきに配付してあります付託表のとおりであります。

○議案第89号・令和4年度八代市一般会計補

正予算・第9号（関係分）

○委員長（上村哲三君） それでは、予算議案の審査に入ります。

議案第89号・令和4年度八代市一般会計補正予算・第9号中、当委員会関係分を議題とし、説明を求めます。

歳出の第4款・衛生費について、市民環境部より説明願います。

○市民環境部長（谷脇信博君） 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）

それでは、議案第89号・令和4年度八代市一般会計補正予算・第9号中、当委員会に付託されております市民環境部関係、第4款・衛生費につきまして、嶋田次長より説明をいただきますので、御審議方よろしくお願いたします。

○市民環境部次長（嶋田和博君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）市民環境部の嶋田でございます。着座にて説明させていただきます。

○委員長（上村哲三君） どうぞ。

○市民環境部次長（嶋田和博君） それでは、予算書の2ページを御覧いただきたいと思えます。

歳出の款4・衛生費、項2・生活環境費で、補正前の額21億4752万5000円に補正額892万円を追加し、補正後の額を21億5644万5000円とするものです。

次に、7ページを御覧ください。

款4・衛生費、項2・生活環境費、目2・環境保全対策費で892万円を補正し、補正後の額を3382万2000円とするものです。

今回の補正は、右側の説明欄にありますとおり、地球温暖化対策推進事業（重点交付金）に関するものでございます。

本日、委員の皆様には、別途資料としまして、省エネ家電買換え促進補助金の概要をお配

りしております。そちらを御覧ください。

この補助は、各家庭の電気使用量の削減及び温室効果ガスの排出削減を図ることを目的に、省エネ性能の高い家電への買換えを行う市民の方に対しまして、定額2万円を補助するものでございます。

補助の対象製品は、エアコン、冷蔵庫の2品目としており、エアコンは、目標年度2010年度における省エネ基準達成率が114%以上のもの、冷蔵庫は、目標年度2021年度における省エネ基準達成率が100%以上のものとしてしております。

補助の対象期間は、12月1日からの買換え購入分から対象とし、2月末までの3か月間としております。

また、主な補助の条件としましては、新品への買換えであること、市内店舗での購入であること、実際の購入費用が5万円以上であることなどでございます。

それでは、予算書7ページに戻りまして、節ごとに説明をいたします。

まず、節1・報酬、節4・共済費及び節8・旅費の計24万1000円は、会計年度任用職員1名、2か月分の人件費等でございます。

次に、節10・需用費67万9000円は、補助金に関する周知チラシの印刷製本費、節18・負担金補助及び交付金800万円は、省エネ家電買換え促進補助金400台分でございます。

なお、財源は全額、国庫支出金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございます。

以上で、八代市一般会計補正予算・第9号中、衛生費の説明とさせていただきます。御審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（上村哲三君） それでは、以上の部分について質疑を行います。

質疑をお願いします。

○委員（木村博幸君） 御説明の中の概要についてですけど、その中にですね、対象期間は12月1日から始まりますが、申請受付が来年、令和5年の1月12日からとなっております。一月ちょっと遅れてからでないと申請ができない、このタイムラグといいますか、これについては何かありますか。

○環境課長（中川順一君） おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）環境課の中川でございます。

この対象期間につきましては12月1日からと、申請受付につきましては1月12日からとしておりますのは、先ほどございましたけど、周知チラシ、本日の予算を承認いただければ、これから予算を執行していくわけでございますけれども、その中で周知チラシというものをこれから作成するわけなんですけれども、まずこの周知チラシにつきましては、市報の1月1日号の折り込みのほうで周知いたします。当然それ以外にもホームページ等々では周知していくわけでございますけれども、まず市報等で市民の皆様へ一旦お配りして周知した後に、その後、申請を受け付けるという形で、まず12月は周知のほうに力を入れて、その後1月から申請受付を開始するというので、少しタイムラグが出ております。

以上でございます。

○委員長（上村哲三君） よろしいですか。

○委員（木村博幸君） はい、よろしいです。

○委員（山本幸廣君） 予算を提案されたので、それに反対するわけではないんですが、どうしても地方創生臨時交付金の中でのくるわけですので、この予算です、末端市民の方々に不公平が出ないように、そういう予算かなというのが私ちょっとこの予算書、800万と思ったら800万なものだからですね、そういう感じたわけでありまして、今、市報で徹底をしたいという中川課長の説明があったんで

すが、要は大体、事前の調査じゃありませんけれども、目標というか、これだけのこと、この予算で終わりですよとなったときに、不公平さが出たときにどう対処するかということもですね、私は考えておってもらったほうがいいんじゃないかなと思いますけれども。部長、どうですかね。

○市民環境部長（谷脇信博君） 大体、過去の実績といますか、実際の売れ方などを検討しまして、この台数はそれでも若干多めには当然設定しております。

ただ、もしも受付申請が400台を超えてしまった場合は、最終日に届いた分につきましては、もう抽せんになるかと考えます。

以上です。

○委員長（上村哲三君） よろしいですか。

○委員（山本幸廣君） 400台という数字がですね、出ておったんですけども、そういう不公平さが出ないようにという、再度ですけども、そこあたりの心遣いはしとってください。もしですね、400台をオーバーしたときに抽せん、抽せんでは漏れた方々に対するやっばし対応というのは、これはどうしても国の段階ですから、重点施策の中で国がそういう方向性を編み出したならば、それだけの予算、400台の予算は八代市としてはですね、組んだわけですので、それ以外にそれだけのオーバー分が来たときにはどう対処するかということも考えていただきたいと思う。やっといってください。

○委員長（上村哲三君） 意見でよろしいですね。

○委員（山本幸廣君） 意見です。

○委員長（上村哲三君） ただいまのはじゃあ、意見で捉えていただきますようお願いいたします。

ほかにありませんか。

○委員（谷口 徹君） 補助対象製品なんですけれども、冷蔵庫は省エネ基準達成率が10

0%以上ということで、ほかの自治体を見たら、冷蔵庫は大体100%以上が多かったんですが、エアコンのほうは100%から、本市は114%という設定なんですけども、幅があるんですけども、本市で114%を選んだ理由というのを、あれば教えていただきたいと思えます。

○環境課長（中川順一君） エアコンの省エネ基準達成率の114%の理由でございますけれども、今日お配りしております資料のほうに、少し補足的なところで買換え効果というところを記載してございますけれども、冷蔵庫につきましては、冷蔵庫やエアコン、一般的に10年選手と言われるものでございますけれども、冷蔵庫につきましては、10年前と比べて約4割ぐらいの省エネ性能の向上が図られている一方で、エアコンにつきましては、約1割程度の省エネ精度の向上にとどまっているというところがございます。

そういったことを踏まえまして、国の交付金の趣旨としまして、省エネ性能の高い家電への買換え促進というところが目的でございましたので、そういった観点から、エアコンにつきましては少し省エネ性能を高いところで設定させていただいたところでございます。

以上でございます。

○委員長（上村哲三君） よろしいですか、谷口委員。

○委員（谷口 徹君） はい。

○委員長（上村哲三君） ほかにありますか。

○委員（木村博幸君） 主な条件の中で、新品への買換えということが条件の一つではありますが、お店の伝票とかでは、これが新品なのか、買い足しなのか分からないと思うんですが、買い足しでなくて新品ですという何かその証明は、家庭から申請時に出すのか、お店からもらわないかんのか、ほかに何か具体的な考えがあらわれるのか、そこをちょっとお聞きしたいで

す。

○環境課長（中川順一君） 買換えにつきましては、今回、補助対象製品といたしております冷蔵庫、それからエアコンにつきましては、家電リサイクル法の対象製品でございますが、基本的にそれを処分といいますか、引取りの際には、家電リサイクル券の排出者控というのが購入者の手元に残ることになりますので、基本的にはそちらの写しを申請の段階で添付していただくということで買換えと判断したいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（上村哲三君） よろしいですか、木村委員。

○委員（木村博幸君） はい。

○委員長（上村哲三君） ほかにございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） なければ、以上で質疑を終了します。

意見がありましたらお願いします。

○委員（木村博幸君） 非常に市民にとってはですね、有効な、有益な補助金なんですけど、このエアコンとか、特にこの冬場じゃなくて、恐らく夏場の前に買換えを検討される家庭がほとんどだろうと思います。5月、6月、その前ぐらいにですね、恐らく電気店というのはセールをやり始めますので、よければ来年度も引き続きこういうのが、その時期に合わせてスポット的にあるとですね、非常に市民の方は大いに活用される方が多いのかなと。特にエアコンについてはですね。と思いますので、そういったところのニーズに合わせて、もし次回されるらですね、やられるといいのかなと思います。意見です。

○委員長（上村哲三君） ほかにございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） なければ、これより採決いたします。

議案第89号・令和4年度八代市一般会計補正予算・第9号中、当委員会関係分については、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者 挙手）

○委員長（上村哲三君） 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

執行部は御退席願います。

○委員（山本幸廣君） 中川課長、リサイクルやけんでから、下取りは無料たいな。聞こうと思ったたい。下取りはどんな。

○環境課長（中川順一君） 基本的には家電リサイクルに出すときは、エアコンが1000円ぐらいで、冷蔵庫であれば四、五千円かかりますけれど、下取りの場合は、その下取りというところが分かる書面があればですね……

○委員長（上村哲三君） ちょっと待って。また小会しちゃらんとたい。

○委員（山本幸廣君） ああ、そっか。

○委員長（上村哲三君） ごめんごめん。まだあるんです。すいません。あとからまた詳しく。

（執行部 退席）

○委員長（上村哲三君） 以上で付託されました案件の審査は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって建設環境委員会を散会いたします。

(午前11時00分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和4年11月28日

建設環境委員会

委員長